

ロシア連邦によるウクライナへの軍事侵攻に抗議する決議

2月24日、ロシア連邦がウクライナへ軍事侵攻を行った。両国軍の間で激しい戦闘が行われており、子どもを含む民間人にも多数被害が及んでいる。

今回の軍事侵攻は、ウクライナの主権、領土一体性を損なう国際法違反に留まらず、国際的な秩序を支える根本原則を揺るがすもので、断じて看過することはできない。

よって本市議会は、ロシア連邦のウクライナへの軍事侵攻に対し厳重に抗議するとともに、ウクライナや世界の平和のため、戦闘の即時停止やロシア軍の完全撤退に向けて、各国が一体となり取り組むよう強く訴える。

以上、決議する。

令和4年3月2日

鹿 嶋 市 議 会